

江陵

初の全国へ収穫

昨年の道高校新人大会で、バレー道代表決定戦の準決勝では、優勝した札幌大谷と互角に渡り合った前チー

ムは、伊良つばさ前主将や坂井和のアタッカー陣、セッターの能地愛美ら3年生が主体だった。12月からチームをつくり始めた。今大会は第3シードとして2回戦から登場。福田まじか監督は「試合運びがまだ下手。流れをつかむプレーができていない」と辛口ながら、土別翔雲、虻田、函館大妻を全く寄せ付けずにストレート勝ちした。準決勝では優勝した札幌山の手に0-2で完封負けし、道大谷室蘭との3位決定戦に回った。

バレーボールの第12回道
高校新人大会(2月3~5
日・室蘭)女子で江陵が3
位に入った。江陵はここ数
年、新人戦に限らず道高体
連や全日本高校選手権大会
(春高バレー)道代表決定
戦で4強の常連となってお
り、今大会では悲願の全国
初出場に向けて、収穫と課
題の見つかった大会となっ
た。
(北雅貴)

▽2回戦	江 陵 2	2525	0	土別翔雲	
▽3回戦	江 陵 2	2525	1117	0	札幌山の手
▽準々決勝	江 陵 2	2525	913	0	函館大妻
▽準決勝	江 陵 2	2525	2117	0	江 陵
▽3位決定戦	江 陵 2	2530	2028	0	道大谷室蘭

▽監督 福田まじか▽選手 九本有希菜(主将) 平栗弥々、千葉このみ、高井詩音、藤原千怜(以上2年) 藤澤蓮、嶋田初音、仲谷千咲都(以上1年)

道高校新人バレー女子 健闘3位



夏に向け守備力強化

道大谷室蘭には昨年12月の全国私立高校選手権選手権大会や今年1月と2月に行なった練習試合で敗れている。この日の第1セットは一進一退の展開に。終盤に追い付かれ、27-28とセットポイントも奪われたが、こらえ、3連続得点でものにした。第2セットも25-20で退けた。試合を通じて、レフトの高井詩音(2年)のスパイクやセンターの平栗弥々(同)らのブロック、千葉このみ(同)のレシーブなどが光った。

1年生貴重な経験
高井、平栗、九本有希菜主将(2年)は前チームでも経験を積んでおり、軸になる選手と期待されている。

増田新理事長
帯広カントリークラブ(岩野洋一理事長)の通常会員総会と、同クラブを経営する帯広ゴルフ場(讚岐武史社長)の株主総会が2月27日、帯広市内のとちかち館で行われた。任期満了に伴う役員改選では増田正二副理事長(69) 帯広信金会長が理事長に新たに就き、讚岐社長(58) が再任された。任期は2年。

讚岐社長が「昨年は台風の上陸で十勝は甚大な被害を受けた。今年は天候に恵まれることを願う」とあいさつした。

昨年は4月2日にオープンし、11月27日に営業を終えた。8月の台風では大きな被害はなかったものの、約1カ月間はコース内の水が抜けずにオートカートが使用できなくなるなどの影響があったほか、猛暑や長雨などの天候不順で集客に苦戦した。

前年度比2087人減の1万6014人の入場者数だった。営業収入高は前年度より1454万円減の1億2132万円で、1431万円の経常損益を計上した。

新年度の予算と事業を承認。営業期間は3月25日から11月26日までの247日間を予定している。7月中旬には十勝6クラブ対抗親善競技会を開催。増田新理事長は「厳しい状況の中、一人でも多くの方に足を運んでいただけるよう微力ながら努力したい」と抱負を述べた。(北雅貴)

新役員は次の通り。(敬称略)
◇帯広ゴルフ場▽取締役会長 高橋勝坦(再)▽代表取締役 讚岐武史(再)▽専務取締役 通渡喜久雄(再)▽



帯広CC 理事長に増田氏
帯広ゴルフ場 讚岐社長を再任